



### 静岡市津波避難施設三保(命山)築造工事

静岡市清水区三保 津波避難施設「命山」概要

当該地区想定津波浸水深 1.3m

◇避難場所(命山)海拔：8.7m 道路からの高さ7m

◇施設規模：幅34m×奥行58m

◇避難者収容人数：800人(避難場所面積：400㎡)

景勝地【三保の松原】エリアに完成した津波避難施設(命山)に災害時救護室として被災した人々を支援する拠点として利用する「災害対応型テント付きパーゴラ」と災害時のレスキューセットやコンロなどを収納する「防災収納ベンチ」を採用いただきました。

■ストリートファニチュア



webカタログもご覧下さい





## 静岡市津波避難施設三保(命山)築造工事



三保の松原は平安時代からの景勝地で駿河湾を挟んで望む富士山の優麗な眺めで歌川広重などの浮世絵にも描かれる国指定名勝です。2013年にはユネスコの世界文化遺産にも登録され世界中から訪れる人は後を絶ちません。しかし、三保半島は過去の地震で度々沈降したと伝えられており、想定される東海地震も鑑みて津波避難施設三保(命山)が築造されました。

防災収納ベンチは12基設置され、災害時に備え避難生活に必要なアイテムを収納しています。防災パーゴラは通常時は休憩施設として利用し、発災時には素早くテントを張り個室トイレや救護室等として活用できます。



■ストリートファニチュア



webカタログもご覧下さい

現場住所 静岡県静岡市清水区三保760番  
 施主名 静岡市役所  
 竣工年月 2016年2月

納入製品 ① 防災収納ベンチ BS-BE-3:12基  
 ② 防災パーゴラ SD-PAT-1:1基